



2018年(平成30年) 8月号

編集・発行
 (一財) 徳島県婦人団体連合会
 〒770-8648 徳島市富田浜一丁目16番地
 徳島銀行 西別館2階
 TEL088-622-9639 FAX 088-622-9667
 e-mail:fujinkai-tokushima@sepia.plala.or.jp

平成30年度 一般財団法人徳島県婦人団体連合会総会 平成30年6月1日(金)
徳島県立総合福祉センター

今年度の活動に向けて

一般財団法人徳島県婦人団体連合会 会長 藤田 育美

県婦連の役員も新しいメンバーを迎え、スタートを切りました。
 本年の目標として会員増強と勉強会の実施について取り組みたいと考えております。会員増強の一環として、各市町村長を始めとする行政を担う皆様(教育委員会を含む)や各議会議員の皆様方との懇談会の順次開催をお願いしたいと思っております。皆様方に婦人会活動についての理解を深めていただくことは、婦人会の活性化と会員増強につながりますし、私たちが行政を知ることはとても大切なことなのです。一足早く、私の地元美馬市でも市長を始めとする行政との懇談会と市議会議員の皆様との懇談会を開催しましたが、大変有意義な会となりました。
 次に勉強会についてですが「知っておきたいこと」として①受動喫煙防止法②憲法第九条改正③消費者問題についてまとめた資料を作成しましたので、こちらの資料を使って是非勉強会を開催していただきたいと思っております。
 今年度も時代に沿った活動ができるよう、共に研鑽を重ねて参りましょう!

平成30年度 総会について

名東郡佐那河内村婦人会 会長 長尾 久代

婦人会は地域、町村、郡市、県、国への繋がり役割を持った団体であり、県婦連は結成(昭和23年)以来70周年古希を迎えます。本年度は事務所の移転、ホームページの作成等新しい事もあります。益々元気で手を取り合い地域のコミュニティー、地域力の向上にその活動が重荷にならないよう楽しみながら頑張りましょう。
 平成30年度総会に各地より170名の会員出席のもと盛大に開催されました。会長あいさつの後長年婦人会活動に携わりお世話になった退任されます役員の方々への感謝状が贈呈されました。受賞者を代表して吉成由美子さんより謝辞をいただきました。その後、後藤田副知事はじめ各方面よりご臨席いただきましたご来賓の方々より温かいお言葉をいただきました。提案された議事は全て承認いただきました。昼食後、記念講演「病気とくすり」と題して公益財団法人結核予防会審議役 加藤久幸氏をお迎えしてご講演いただきました。
 日本人に多い高血圧・糖尿病・COPD(慢性閉塞性肺疾患)について原因・予防、また薬を上手に飲む上での注意点としておくすり手帳の持参、自分で判断しない、残された薬は返却する、薬は5種類以下、サプリメントを上手に使用するなど楽しく拝聴させていただきました。



公益財団法人結核予防会 審議役 加藤久幸氏



代表で感謝状を受け取られる福田博子様



謝辞を述べられる吉成由美子様



退任役員の皆様

退任役員感謝状受賞者
 徳島県婦人団体連合会理事と各地域婦人会会長として長年婦人会活動にご貢献、ご活躍をされた方々です。お一人おひとりのお名前を拝見し、研修旅行などでの楽しい時が思い出されたりします。
 ご退任されてもますますお元気で! 今後さらなるご活躍と御協力をお願い申し上げます。

- 吉成由美子様 徳島市加茂婦人会
- 福田博子様 三好市箸蔵地区婦人会
- 平野シマコ様 板野郡上板町婦人会
- 大下雅子様 那賀町相生支部婦人会
- 棟としみ様 名東郡佐那河内村婦人会
- 朝田元子様 徳島市渭東婦人会
- 山崎幸子様 那賀町驚敷支部婦人会
- 田中京子様 那賀町上那賀支部婦人会
- 山元岩子様 鳴門市鳴門東婦人会
- 齋藤幾代様 阿南市椿泊婦人会
- 森本晃子様 阿南市羽ノ浦婦人会
- 吉岡ミドリ様 阿波市吉野町婦人会
- 菊川政子様 板野郡北島町婦人会
- 関原順子様 海部郡美波町婦人会
- 大谷京子様 東みよし町昼間婦人会
- 富永佐代子様 三好市佐馬地区婦人会
- 谷口勝枝様 三好市三縄地区婦人会
- 福田恵子様 三好市西井川地区婦人会
- 竹前久子様 吉野川市中枝婦人会
- 笠井徳子様 吉野川市知恵島婦人会
- 後藤田幸子様 吉野川市川島婦人会



スペシャル対談

鳴門市長 泉 理彦 様

一般財団法人
徳島県婦人団体連合会 会長 藤田 育美

鳴門市婦人連合会 会長 矢野 壽美子



藤田育美（以下 F）本日はお忙しい中、お時間を頂きありがとうございます。この度は鳴門市婦人連合会会長の矢野と共に対談をさせていただきますので、よろしくお願い致します。

泉 理彦（以下 I）よろしくお願いします。

F：対談に先立ちまして、当連合会の活動内容についてお話をさせていただきます。まず私たち婦人会は今年で70周年を迎え、長い歴史を大切にしながら次世代に伝えていきたいとの思いで活動しております。地域に根差した婦人会活動、日赤奉仕団活動、結核予防婦人会活動の三本柱で活動しております。鳴門の活動については矢野から話をさせていただきます。



矢野 壽美子（以下 Y）鳴門市婦人連合会は徳島県の婦人会に加えて、防火クラブ活動をしています。その他日赤活動として現在ドイツ館で紙芝居をしています。8月から9月にかけて3000人も滋賀県赤十字奉仕団の方々を迎えることになりました。

F：それでは鳴門市政について、泉市長が描かれる「鳴門市の未来図」について教えてください。

I：私は平成21年10月に市長に就任させていただき、本市が目指す都市像実現のための今後10年のまちづくりの指針となる「第六次鳴門市総合計画」を策定しました。また「自治基本条例」の理念のもと、協働と市民参画のまちづくりを進め、市民一人ひとりが鳴門のまちに愛着と誇りをもって、誰もが鳴門市に生まれてよかった、住んでよかった、訪れてよかったと実感できるまちを目指しています。もう一つ非常に大事なことは、我々鳴門の未来を担う子どもたちのことです。子どもたちが将来に向けて目標を持って、その目標のために何をやるべきかをしっかりと考え、自分というものをつくっていくことができる環境づくりをしていきたいと考えております。

F：少子高齢化を迎え、人生100年時代に突入しますから、私たち団塊世代の役割は大きいものがあります。婦人会におきましても、もっと役割があるのではないかと思います。婦人会が継続して活動するためには行政からのご支援・連携をなくしては成り立ちません。行政と議会との懇談会を開いて相互理解を図ったり、行政に携わる職員の方々や議会議員の皆様、またそのご家族の皆様にも会員になっていただいで、共に活動ができればと思います。

Y：市長は私たち婦人会にも理解をしていただき、色々要望を開いてくださっています。フットワークが軽いのでこの地域にも足を運んでくださり、市長の奥様も婦人会に入らせていただいています。こういった方がどんどん増えてほしいと思います。

I：本市としましては婦人会活動に対し補助金の交付のほか、婦人会館施設の充実、婦人会が行っております活動や行事に際して担当職員等がともに参加するなど、常に良好な協働の関係を築けているものと考えています。今後もこれらを継続させていただきたいと思っております。会員につきましても「広報なると」やWEBサイトでの婦人会活動の周知や募集記事掲載も可能ではないかと考えます。退職者への説明会の機会を活用し、退職予定職員への呼びかけなど、我々ができる範囲で協力させていただきます。



F：最後に鳴門のPRをお願いします。



I：板東俘虜収容所跡や賀川豊彦記念館、第九も含めて、100年前に国境を超えた友愛と寛容の精神が生まれた場所です。この貴重な財産を平和学習の場や教材として活用していきたいと考えております。婦人会の皆様は平和に関する学習活動も積極的に展開されておりますので、今後ともご協力をお願い申し上げます。また知られざる観光スポットとして「鳴門スカイライン」のある「島田島」に注目していただきたいです。展望台からの風光明媚な風景は素晴らしいですよ！ぜひ鳴門へ足を運んでいただきたいと思っております。

F：鳴門は観光の宝庫ですね。今日は貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。

Y：ありがとうございました。

I：こちらこそ、ありがとうございました。

美馬市議会議員の皆様との懇談会

7月10日（火）開催

美馬市三島婦人会 会長 谷 明美
美馬市連合婦人会は、この度、美馬市議会と初めて懇談会を開催しました。議会からは議会の役割、権限、概要等詳しく説明を受けました。知っていると思っていたのに知らない事の方が多く、非常に参考になりました。参加者からはまた機会がほしいとの声が多くありました。美馬市連合婦人会は、穴吹、三島、口山、木屋平、美馬、岩倉、脇町、江原北、江原南の9地区で構成され毎月の理事会をはじめ配食サービス、研修旅行、小中卒業生コサージュプレゼント等書ききれないほど活動が盛んです。県下の他の婦人会の方もぜひ地元議会との懇談会を持つ機会を提案いたします。

なお、8月6日（月）には美馬市長を始めとする行政に携わる皆様とも懇談会を開催させていただき、お互いの活動について報告しあい、情報交換を行い、有意義な会となりました。



美馬市議会議員と美馬市婦人会の皆様

名人紹介

鳴門市を「第九」のまちへと育てられたご夫妻です。



「第九」アジア初演100周年記念
第37回ベートーヴェン
「第九」交響曲演奏会について

鳴門市婦人連合会 会長 矢野 壽美子

今年は鳴門市文化会館で2日間にわたり演奏会が開催されました。長い歴史の中でこの「第九」に携わって来られた浅野司郎、里恵ご夫妻の存在は筆舌には尽くせません。

昭和57年鳴門市文化会館の落成記念で第九演奏会を開催することになり、音楽の教師をしていたご夫妻が合唱指導に力を注ぎ時には裏方として活動を支えて来られました。

「第九」への参加者も年々増え、国内外からの参加者は舞台中央だけでなく花道まで合唱団席が作られ舞台では600人をオーバーする嬉しい悲鳴となりました。

県外の方との交流も深く「気持ち良く演奏会に参加できたとの声が嬉しく励みになり夫婦と一緒に活動出来たことも良かった」と話された夫唱婦随のお二人です。



浅野司郎・里恵様

婦人会員を募集します！

私たちと一緒に、女性の視点から様々な活動や問題に取り組み、よりよい地域を一緒に創っていきませんか？

現在、県婦人会では婦人会活動、日赤奉仕団活動、結核予防活動を中心に、様々な活動に取り組んでいます。多くの皆様と共に活動することで、地域が更に元気に、また活動に活気が出てきます。

婦人会は、全国組織の団体ですが、多くの仲間とつながることで新たな交流が生まれ、充実した活動に繋げることが出来ます。

また、女性だけではなく、男性の会員も歓迎いたします。地域の発展に貢献できる団体として、共に手を取り合って活動していきましょう！

賛助会員も同時募集！

◆お申込み方法◆

地域の婦人会会長にお申込みいただくか
県婦連事務局までご連絡ください。

TEL.088-622-9639

平日9時～17時まで

安定した「医療」と根拠ある「介護」を

安定の医療
伸ばすリハ
認知症ケア

森岡病院
老人保健施設 **ユート**
グループホーム **フォレスト**

医療法人 **敬老会** ☎(088) 636-3737

安定した「医療」と根拠ある「介護」を

科学的介護
特別養護老人ホーム
在宅介護支援センター

ピアヒルズ

ユニットケア
地域密着型
特別養護老人ホーム

社会福祉法人 **敬老福祉会** ☎(088) 669-3339

我が町自慢

徳島県に住む私達でもまだまだ知らない、地元の素晴らしいところ。住んでる人しか知らないはもったいない！誌面で地元をPRして、地域を元気にしたい、そんな思いが込められた「我が町自慢」です。

先人のお知恵と努力のおかげで今日の私たちの生活が在ることに感謝したいですね。

さなごうちの古代米

名東郡佐那河内村婦人会 栗野 民子

蜂須賀公への献上米であった佐那河内米は、日本最古の棚田米だといわれています。“佐那河内の棚田”ならではの寒暖差を生む気候、地勢、地質条件そして、2,000mmを超える降水量。これ以上ない大自然の恩恵を受けながら身体が喜ぶ最高のお米を作っています。

2012年から村では、遊休農地の活用と特産品づくりを通じて、地域の活性化を図ることを目的に、古代米の栽培に取り組んでいます。田植えや収穫時には、地元の人たちをはじめ、大学生や子どもたちと一緒にイベントなども開催しています。

最近では、村内の味噌づくりグループが古代米を使ったみそを製造、販売したり、お菓子づくりグループが古代米粉を使ったシフォンケーキを製造販売したりするなど、特産品づくりも進んでいます。

我が町の自慢「袋井用水」

徳島市加茂名婦人会 会長 西森 順子

加茂名地区は鮎喰川の橋を渡り、眉山を正面に見て坂を下ると、左側にわが町自慢の「袋井用水」の看板が目に入ります。昭和28年に徳島県指定文化財史跡袋井用水、水源は、江戸時代、島田村の庄屋 楠藤吉左衛門が困っている村人を助けなければいけない！！水さえあれば救える、とひたすら水源を求めて頑張りました。皆から不審に思われる程心配されましたが、祈りつづけた結果、吉左衛門の農民を愛する精神が神佛に通じたのか、遂に源泉を発見し、地下水脈を確認！喜び勇んで掘り進むとこんこんと湧き出る清水を見る事ができたのです。その後、用水路を網の目のように通して、水は田畑をうるおし農民の暮らしは楽になったと、石碑に記されています。時代は移り今では、袋井用水を囲み、小学校2校、幼稚園、中学校、県立高校、看護学校があり、夢と希望があふれる地区となっています。



春には桜が咲き、多くの人が集います。 記念の石碑

地域とともに

石井町女性の会 高川原婦人会 副会長 瀧田 幸子

高川原地区では、毎年11月に「ふる里探訪歩け歩け大会」が実施される。ベビーカー持参の家族連れから杖を持った高齢者まで老若男女が集い、参加者約250人が一緒に3～4か所の神社を巡り、約5kmの道のりを歩くのである。勇獅子で有名な三社神社、大銀杏の天満神社、板碑群・池跡石碑がある石川神社や桜間神社など、地区には天然記念物や文化財を持つ神社が数多くある。各神社で氏子の方から説明を聞いて歴史を学び、玉入れ・じゃんけん・宝探しをして遊び、パンとジュースを食しながら世代交流をして、楽しい半日を過ごしている。子どもたちには地域を知り、誇りを持ってもらえる良い機会となっている。

もちろん、私たち婦人会員も、交通整理や参加賞・景品の配布を担当し、大会運営に協力している。



色んな世代の方と交流しながら学べるっていいな。

鳴門島田島ハーフマラソン with 新喜劇

鳴門市北泊婦人会 中村 あさみ

島田島を紹介しします。島田島は、海と山に囲まれた風光明媚な島です。50年前に、小鳴門新橋と鳴門スカイラインが開通しました。今では渡船も利用する人が少なく、ほとんどの人が車で橋を利用しています。本当に便利になりました。

島唯一の小学校も8年前に閉校になりました。島では町民運動会など、色々な催しで賑わっていましたが、その運動会もなくなりました。そこで、島民が一丸となり島を盛り上げ昨年からは「ハーフマラソン」が始まっています。今年は10月28日開催です。吉本の芸人さんも一緒に走ってくれます。また四方見橋から見る景色は本当に美しく景観に見とれてしまいます。皆さんも一度、島田島の美しい景色を見ながらのマラソンに参加してみたいかですか。毎年7月頃からは「古代ハスの花」の大輪の花が咲き乱れます。一度ドライブがてら島田島へおいで下さい。



わずか10分の水素吸入で出会える新しい自分!!

水素吸入器 ハッピープロテクトHG

水素水 22.5 リットル 水素吸入 10分

水素吸入10分で22.5L分の水素水に匹敵!

軽量・コンパクト 操作かんたん

ケイティー・アエラ

ぬくもん (有) KT.aera

徳島県徳島市川内町加賀須野429-8 TEL.088-635-4652 FAX.088-665-4153 https://suiso-johou.com/

医療法人 平成博愛会

博愛記念病院 | 088-669-2166

徳島県徳島市勝占町惣田9 www.hakuai hp.jp

- 徳島県内病院・施設
- 江藤病院 / 平成アメニティ / 明和苑 / ケアホーム鷺敷
 - ヴィラ勝占 / ヴィラ羽ノ浦 / ケアハウスエルベ
 - グループホーム勝占 / グループホーム渭北 / グループホーム八万 / グループホーム鳴門
 - 平成デイサービスセンター羽ノ浦 / 鷺敷デイサービスセンター
 - 八万小規模多機能センター / メディケアハウス平成

地域活動

地域とのふれあい

徳島市加茂婦人会 会長 浮津 博千代

子育て支援の一環として、幼稚園へ昔あそびに、こま回し・お手玉・けん玉・羽子板・手作りの紙鉄砲で、みんな童心に戻り子ども達と楽しい一時を過ごします。

保育所の子供達とはれんげ畑で首かざりや髪かざりを作って遊びます。男の子は蛙を捕まえたり、走り回っています。夏休みには、地域の学遊塾の手伝いで子供料理のアシスタントをします。大勢の小学生も参加します。

今年で11回目を迎えるとくしまマラソンに婦人会から40名が「うどんの接待」に参加しました。ランナーの方々より「おいしい」と言っていただいた時には疲れが取れ、ホッとします。これからも地域活動に進んで参加したいと思っています。

婦人会活動は多岐に渡ります。ボランティア活動を通して、会員や地元の方々との温かいつながりが生まれます。汗水流して頑張ってきた、明日への活動の励みになるような元気いっぱいの活動を紹介しています。



婦人会の「うどん」は徳島マラソン常連参加者にファンがいるほどおいしいのです！



昔あそびの定番、こま回し

ボランティア活動に協力

板野郡北島町婦人会 会長 米本 元美

北島町では、毎年秋に、ボランティアふれあいまつりがあり、婦人会はバザーの部に協力しています。各家庭でなくなった贈答品やグラス類、洗剤、タオル類などの未用品を、北島ドーム内の半分を使って、前日から並べて値付けをします。値付けはなかなか大変ですが、当日は多くの方がお目当ての品を探して買ってくれます。婦人会は見回りをしたり、値札の付け替えやお買い上げ品を袋に入れたり、忙しく協力をしています。



たくさんの方が足を運んでくださいました！



参加者の笑顔で疲れも吹き飛びます。

赤十字防災広場

鳴門市斎田婦人会 会長 岡本 起久子

私たち斎田地区は、いつも鳴門高校生の姿を見ながら、生活をしております。新しい体育館が斎田地区の避難場所になっている事もあり、高校生に赤十字防災ひろばを受講してもらいたいと高校へ協力をお願いして合同で開催しました。高校生には心肺蘇生法、AEDの使い方、身近な物を使っての応急手当等、婦人会員、自主防災会員はハイゼックス袋の説明をして移動炊飯器で米を炊いてカレーを温めて一緒に試食をして感想を話し合いました。

今年は、高校から声を掛けて下さり、前年度と同様に赤十字防災講習会と炊出しをしました。これからも若い高校生の力を借りて多くの訓練をしていきます。



心肺蘇生法を学ぶ学生達。とっても真剣です。



応急手当の仕方を学ぶ学生

「かかし」を作って子育て支援事業

石井ボランティアあすなる会 会長 笹田 典子

私達あすなる会では、いろいろなボランティア活動していますが、2011年からかかしを作って展示し、子ども達を招待する子育て支援事業をしています。

日本昔話や世界名作物語をテーマにして、毎年2～3作品に7体ぐらい登場するかかしを制作し、現在展示中の「アルプスの少女」で18作品になりました。子ども達を招待して、紙芝居、腹話術、歌などでふれあい、祖父母との同居が少ないので、昔話から教訓になることがらを話しています。毎回子ども達や先生、保護者の方々から感謝のお便りをいただくと、かかしづくりにも力が入り、絵本を見ながら試行錯誤しながら制作しています。



腹話術に子ども達も大喜び☆



昔も今も変わらず、紙芝居は子ども達をワクワクさせます。



『あなたの夢をかたちに ともに未来へ』



徳島銀行

TOMONY HOLDINGS



街から5分で秘境

自然とやすらぎの里

「徳島県山川町」にあるふいご温泉。

溪谷の美しい谷間を生かした温泉施設です。

静けさとやすらぎの空間

ふいご温泉

徳島県吉野川市山川町久宗31-1
TEL.0883-42-4700
FAX.0883-42-5034